【補足説明】分類・役割は業界によって様々です。例えば商社は総合商社と専門商社に分かれ、総合商社はトレーディングと事業投資に分かれます。希望する業界はどんな分類・役割で成り立っているのか調べてみましょう。

記入例	不動産業界		
分類・役割	販売	仲介	管理
どんな問題を解決している？	販売業者 がいないと市場に新しい建物が出でこない。建物があるところに人は集まるので、経済効果が非常に高い。	仲介業者 がいないと市場に出ている建物が流通しない。売りたい人と買いたい人をマッチングする役割。	管理業者 がいないと市場に流通している建物が放置状態になる。利用者の負担を減らし、快適さを提供する。
お金の動きは？ (ビジネスモデル)	【いつお金が発生するか】 建物や土地が売れた時	【いつお金が発生するか】 契約が成立した時	【いつお金が発生するか】 契約中は定期的に
	【誰がお金を払うのか】 建物や土地の購入者 (一般消費者・ビルオーナー等)	【誰がお金を払うのか】 買主・借主(需要側) 売主・貸主(供給側)	【誰がお金を払うのか】 建物のオーナー (ビルオーナー等)
	【何にお金を払うのか】 建物や土地 (戸建て住宅・商業ビル等)	【何にお金を払うのか】 契約成立するまでの手間や サービスに対して	【何にお金を払うのか】 メンテナンス全般 (清掃やセキュリティ管理等)
関係している 業界はどこ？	<p>◆建設業界◆ 建物の設計や建築をする時</p> <p>◆金融業界◆ 建築するための費用調達や 購入者が資金を借入する時</p>	<p>◆広告業界◆ お客様へのプロモーションを する時</p> <p>◆金融業界◆ 購入者が資金を借入する時</p>	<p>◆インフラ業界◆ 建物の電気・ガス・水道などを 整備する時</p> <p>◆メーカー◆ 設備メーカーが設備の保証で メンテナンスする時</p>

※この表が埋められれば、業界研究は一旦OK!全体像を把握できたようなものです。

記入用	〇〇業界		
分類			
どんな問題を解決している?			
お金の動きは? (ビジネスモデル)	【いつお金が発生するか】	【いつお金が発生するか】	【いつお金が発生するか】
	【誰がお金を払うのか】	【誰がお金を払うのか】	【誰がお金を払うのか】
	【何にお金を払うのか】	【何にお金を払うのか】	【何にお金を払うのか】
関係している業界はどこ?	◆〇〇業界◆ ◆〇〇業界◆	◆〇〇業界◆ ◆〇〇業界◆	◆〇〇業界◆ ◆〇〇業界◆